

2024年度事業報告書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

特定非営利活動法人 災害人道医療支援会

1 事業の成果

2024年度においては主として下記のような緊急医療支援活動、災害医療教育活動を行った。

(1) 緊急医療支援活動

■ 令和6年能登半島地震被災者に対する緊急保健医療福祉支援事業（JPF/日本財団/HuMA 資金）

2024年1月1日に16時10分、石川県能登地方の深さ16kmでマグニチュード7.6の地震が発生し、石川県志賀町、輪島市で震度7、七尾市、珠洲市、穴水町、能登町で震度6強を観測した。HuMA 自己資金で1月2日より、また2月以降はJPFによる助成開始の報を受け、支援者を派遣した。保健医療福祉ニーズの高い避難所や高齢者施設等で、避難所診療・巡回診療、保健医療福祉分野の総合支援を行った（事業地：石川県珠洲市）。避難環境で生活者が衛生的な生活を過ごせるよう、医療者の専門的見地から環境整備や指導を行った、2月末まで珠洲市にて活動した。なお、恵寿総合病院支援は、医師によるER支援、病院全体への看護師支援の依頼を受け、5月末まで継続した。

■ 令和6年能登半島豪雨被災者に対する緊急保健医療福祉支援事業（日本財団/HuMA 資金）

2024年9月、能登半島地震により被災した珠洲市で洪水が発生した。HuMA は珠洲市に調査チームを派遣し避難所等を巡回。ラビットアセスメントの結果、珠洲市の高齢者介護施設では感染管理への不安と人員不足が深刻とのことで、看護師をはじめとする医療スタッフを派遣した。

■ ミャンマー医療従事者支援

2021年2月1日にミャンマーで軍によるクーデターが発生した。その後、各地でデモが頻発し、それに対する軍の弾圧のため多くの市民が犠牲となっている。医療従事者も拘束されるケースがあり、市民への医療が行き届かない状況となっている。拘束を免れた医療従事者も医療資機材や医薬品、衛生材料の不足する中で医療活動を行なっている。2021年7月15日から医療支援のために現地の医療従事者へ届く形での寄付金を募り現在も継続中である。

(2) 災害医療教育活動

■NGO 向けファーストエイド研修

【初級編】

2024年10月23日 zoomを利用したオンライン

JaNISS (NGO安全管理イニシアティブ) とHuMA (災害人道医療支援会) は、2018年より途上国で活動するNGO 向けのファーストエイド研修を開催している。日本ではほとんど実施されていない、途上国を想定したファーストエイドをオンラインで開催。オンラインでありながら、360度動画を利用した研修となっており、オンラインでも現場にいるような没入感を持って受講が可能であった。

アフリカや中東の駐在員も参加しやすい日本時間の夕方に開催された。43名が参加し、傷病者評価、CPR、止血帯などについて講義と実習を行った。

【中級編】

2025年2月12日 対面開催

NGO安全管理イニシアティブ JaNISSとのファーストエイド研修に続き、中級研修が対面で開催され、19名参加した。事前に「傷病者評価」と「止血」のeLearning教材の視聴し、当日は実技を行いさらに午後はグループでVRを活用した実技を行なった。

18名がアンケート返答し参加者は内容の実践性と対面形式を高く評価し、実際の救急処置の理解と自信が向上したと感じた。また具体的な例と実演を交えた説明が有効であり、参加者からの積極的なフィードバックが得られた。

■HuMA関西勉強会/第四回、第五回、第六回、第七回

関西地方で、在関西HuMA会員を中心に定期的な勉強会を企画、実施する。対面での学習機会を増やすことで、会員個人の知識、技術を向上させる。会員相互の親睦を深め、多職種連携を進め、団体としての災害対応能力を高める。併せて会員と非会員の交流を促進し、新規会員の獲得に繋げて組織基盤の強化に努める。

■HuMA関東勉強会/第一回、第二回

関東地方で、在関東HuMA会員を中心に定期的な勉強会を企画、実施する。対面での学習機会を増やすことで、会員個人の知識、技術を向上させる。会員相互の親睦を深め、多職種連携を進め、団体としての災害対応能力を高める。併せて会員と非会員の交流を促進し、新規会員の獲得に繋げて組織基盤の強化に努める。

(3) 多機関連携

■PWJ主催多機関連携災害時医療救助訓練

訓練の目的・想定

【訓練目的】 大規模災害時に救命救急活動に携わる団体と連携し、患者の搜索、救護、搬送までの一連の訓練実施と運用時の課題を明確化する、また、多機関での災害支援ネットワーク 形成・協働の円滑化と災害時に即時対応できる体制づくりを目的として実施された。

【訓練想定】 安芸灘～伊予灘～豊後水道を震源とする地震（最大震度6強）が発生したという想定で実施された。

HuMAからは医療チームとして医師/看護師/調整員それぞれ各1名が参加。またエクササイズコントローラーとして医師1名が参加した。昨今の自己完結型のEMTを多機関で構成して災害対応にあたるという試みで、洋上訓練・岸壁での船内訓練が行われた。二日目は連携するための課題の抽出なども行い、HuMAにとっても有意義な訓練であった。

(4) その他の活動

■広報関係

・ワン・ワールドフェスティバルにてブース出展

2025 年 2 月 8-9 日 大阪にて

西日本最大の国際協力関係者のお祭りとも言われる、ワン・ワールドフェスティバルが開催されることに伴い、NGO/NPO 国際協力関連ブースに出展した。

・日本災害医学会にてHuMAブースを展示

2025 年 3 月 6 日-8 日 愛知にて

2025 年 3 月に、名古屋市国際展示場（ポートメッセなごや）にて開催された第 30 回日本災害医学会学術総会においてブース展示を行なった。

書式第12号
2024年度事業報告書-2

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実 施 日 時	実 施 場 所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
事業4	令和6年能登半島地震被災者に対する緊急保健医療福祉支援事業	石川県七尾市 2024年度 2024年4月1日～5月31日	石川県七尾市 恵寿総合病院	医師4名 看護師5名	石川県七尾市 被災住民	3,858
事業4	令和6年能登半島豪雨被災者に対する緊急保健医療福祉支援事業	2024年9月27日～10月30日	石川県珠洲市 高齢者介護施設 長寿園	12名	石川県珠洲市 被災住民	1,063
事業5	ミャンマー医療従事者支援	2021年7月15日～継続中	オンライン	医師2名 +事務局	ミャンマー 国内情勢により医療を受けられない方々	43
事業3	NGO向けファーストエイド研修事業	2024年10月23日、 2025年2月12日	10月23日（オンライン） 2月12日日本体育大学横浜・健志台キャンパス	10月23日 1名 2月12日 1名	10月23日 受講者43名 2月12日 受講者19名	16

事業3	関西勉強会事業	2024年 4月20日（第四回） 7月27日（第五回） 10月12日（第六回） 2025年 2月8日（第七回）	第四回 あべのベル タ 第五回 うめだ総合 生涯学習セ ンター 第六回・ 第七回 大阪市立生 涯学習セン ター	第四回 10名 第五回 11名 第六回 6名 第七回 7名	第四回 29名 第五回 21名 第六回 4名 第七回 12名	93
事業3	関東勉強会事業	2024年 9月23日（第一回） 2025年 2月23日（第二回）	第一回 日本医科大 学 第二回 東京臨海広 域防災公園	第一回 10名 第二回 6名	第一回 23名 第二回 28名	11
事業3	多機関連携訓練事業	2024年11月24日 - 12月1日	船内訓練： 広島宇品港 第5バース	医師2名 看護師 1名 調整員 1名	—	166
事業1-6	広報 ワン・ワールドフェスティ バルへの出展	2025年2月8-9日	大阪市梅田 スカイビル	5名	—	20
事業1-6	広報 日本災害医学会総会にてHu MAブースを展示	2025年3月6日-8日	名古屋市国 際展示場（ポ ートメッセ なごや）	10名	—	1

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)

2024年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人災害人道医療支援会

（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
(A) 経常収益			
1	受取会費		2,492,000
	受取入会金	149,000	
	正会員受取会費	1,245,000	
	登録会員受取会費	700,000	
	学生会員受取会費	38,000	
	賛助会員受取会費	360,000	
2	受取寄附金		1,805,871
	受取寄附金	1,805,871	
3	受取助成金等		2,311,162
	受取助成金	2,311,162	
4	事業収益		203,800
	JaNISSとのファーストエイド研修事業収益	52,800	
	関西勉強会事業収益	90,500	
	関東勉強会事業収益	57,500	
	災害レクチャー等事業	3,000	
5	その他の収益		92,047
	受取利息	3,042	
	その他	89,005	
経常収益計			6,904,880
(B) 経常費用			
1	事業費		
	(1) 人件費		221,710
	人件費	221,710	
	(2) その他経費		5,655,977
	印刷費	293,875	
	会議費	1,824	
	旅費交通費	1,905,825	
	車両費	346,880	
	運賃	33,635	
	消耗品費	2,615,379	
	通信費	70,960	
	賃借料	92,796	
	保険料	36,192	
	広域費	36,637	
	支払報酬	100,000	
	雑費	54,689	
	減価償却費	23,511	
	支払寄付金	43,774	
事業費計			5,877,687
2	管理費		
	(1) 人件費		3,082,619
	人件費	2,761,700	
	法定福利費	320,919	
	(2) その他経費		3,885,565
	印刷費	56,925	
	旅費交通費	198,002	
	運賃	141,888	
	消耗品費	146,063	
	通信費	364,127	
	地代家賃	1,412,840	
	賃借料	207,670	
	手数料	105,162	
	公租公課	464	
	諸会費	181,375	
	水道光熱費	75,263	
	支払報酬	961,800	
	雑費	26,464	
	新聞図書費	1,958	
	為替差損	5,564	
管理費計			6,968,184
経常費用計			12,845,871
当期経常増減額【A】-【B】・・・①			△ 5,940,991
(C) 経常外収益			
経常外収益計			0
(D) 経常外費用			
経常外費用計			0
当期経常外増減額【C】-【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額 ①+②・・・③			△ 5,940,991
	法人税、住民税及び事業税・・・①a		70,000
	消費税・・・①b		12,300
	前期繰越正味財産額・・・⑤		23,937,274
次期繰越一般正味財産額 ③-④+⑤・・・A			17,913,983
指定正味財産増減の部			
	I 受取寄附金		0
	II 一般正味財産への振替額		0
	当期指定正味財産増減額	I-II・・・III	0
	前期繰越指定正味財産増減額	IV	0
	次期繰越指定正味財産増減額	III+IV・・・B	0
次期繰越正味財産額 A+B			17,913,983

※今年度はその他の事業を実施していません。

2024年度 貸借対照表

特定非営利活動法人災害人道医療支援会
(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	26,996,786	27,114,486
	前払金	117,700	
	流動資産合計・・・①		27,114,486
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		9
	什器備品	9	
	(2)無形固定資産		
	(3)投資その他の資産		210,000
	敷金	210,000	
	固定資産合計・・・②		210,009
【A】	資産合計①+②		27,324,495
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	100,174	9,410,512
	前受金	107,500	
	預り金	23,615	
	仮受金	9,096,923	
	未払法人税等	82,300	
	流動負債合計・・・③		9,410,512
2	固定負債		
	固定負債合計・・・④		
	負債合計③+④		9,410,512
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	23,937,274	
	当期正味財産増減額	△ 6,023,291	
	正味財産合計		17,913,983
【B】	負債及び正味財産合計【B-1】+【B-2】		27,324,495

2024年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人災害人道医療支援会

1. 重要な会計方針
計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。
- （1）固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- （2）消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。
2. 事業別損益の状況
事業別損益の状況は別紙の通りです。
3. 使途等が制約された寄付等の内訳
使途等が制約された寄付等の内訳は、以下の通りです。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
能登半島地震被災者保健医療福祉支援活動事業	0	1,311,162	1,311,162	0	2024年度に、能登半島地震被災者保健医療福祉支援活動に使用しました。
能登豪雨災害被災者保健医療福祉支援活動事業	0	1,000,000	1,000,000	0	2024年度に、能登豪雨災害被災者保健医療福祉支援活動に使用しました。
合計	0	2,311,162	2,311,162	0	

4. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 什器備品	2,761,800	0	0	2,761,800	2,761,791	9
投資その他の資産 敷金	210,000	0	0	210,000	—	210,000
合計	2,971,800	0	0	2,971,800	2,761,791	210,009

定款 第5条 特定非営利活動に係る事業として、次の事業を行う。

事業1 医療を含めた災害科学の情報収集を行う。

事業2 災害科学についての研究開発を行う。

事業3 災害科学を学ぶ者について教育を行う。

事業3 災害科学を学ぶ者について教育を行う。

事業4 国内外の災害及び救急医療に対して迅速かつ有効な医療救援を行う。

事業5 国内外の救援活動組織と共同して、国際的災害に人道救援医療活動を行う。

2024年度 計算書類の注記

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

	事業 3 JaNISSとのファーストエイド研修事業	事業 3 多機関連携訓練事業 2024年度	事業 1から6 広報事業	事業 3 関西勉強会事業	事業 3 関東勉強会事業	事業 3 災害レクチャー等事業	事業 4 活動準備事業	事業 4 能登半島地震被災者支援活動事業	事業 4 能登半島豪雨被災者支援活動事業	事業 5 ミャンマー医療従事者支援事業	事業部門 計	管理部門	合計
	部門6	部門8	部門11	部門14	部門15	部門16	部門24	部門31	部門32	部門35		部門37	
一般正味財産増減の部													
I 経常収益													
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,492,000	2,492,000
2. 受取寄附金	0	0	14,960	1,369	4,000	0	0	263,423	846,547	43,774	1,174,073	631,798	1,805,871
3. 受取助成金等	0	0	0	0	0	0	0	1,311,162	1,000,000	0	2,311,162	0	2,311,162
4. 事業収益	52,800	0	0	90,500	57,500	3,000	0	0	0	0	203,800	0	203,800
5. その他収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92,047	92,047
I 経常収益 計	52,800	0	14,960	91,869	61,500	3,000	0	1,574,585	1,846,547	43,774	3,689,035	3,215,845	6,904,880
(1) 人件費													
人件費	16,000	0	0	0	0	0	0	205,710	0	0	221,710	2,761,700	2,983,410
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	320,919	320,919
人件費計	16,000	0	0	0	0	0	0	205,710	0	0	221,710	3,082,619	3,304,329
(2) その他経費													
業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷費	0	0	0	550	0	0	0	0	293,325	0	293,875	56,925	350,800
会議費	0	0	0	1,824	0	0	0	0	0	0	1,824	0	1,824
旅費交通費	0	138,679	0	0	0	0	0	1,358,187	408,959	0	1,905,825	198,002	2,103,827
車両費	0	0	0	0	0	30,349	0	96,680	219,851	0	346,880	0	346,880
運賃	0	0	0	0	0	0	0	0	33,635	0	33,635	141,888	175,523
消耗品費	0	0	0	10,870	598	0	529,363	2,061,626	12,922	0	2,615,379	146,063	2,761,442
通信費	0	25,840	0	0	0	0	0	0	45,120	0	70,960	364,127	435,087
地代家賃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,412,840	1,412,840
賃借料	0	0	1,320	80,240	11,236	0	0	0	0	0	92,796	207,670	300,466
保険料	0	2,368	0	0	0	2,500	0	19,307	12,017	0	36,192	0	36,192
広報費	0	0	36,637	0	0	0	0	0	0	0	36,637	0	36,637
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	105,162	105,162
公租公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	464	464
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	181,375	181,375
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75,263	75,263
支払報酬	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	961,800	1,061,800
雑費	0	0	0	0	0	0	0	17,119	37,570	0	54,689	26,464	81,153
新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,958	1,958
為替差損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,564	5,564
減価償却費	0	0	0	0	0	0	23,511	0	0	0	23,511	0	23,511
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43,774	43,774	0	43,774
その他経費計	0	166,887	37,957	93,484	11,834	32,849	552,874	3,652,919	1,063,399	43,774	5,655,977	3,885,565	9,541,542
II 経常費用 計	16,000	166,887	37,957	93,484	11,834	32,849	552,874	3,858,629	1,063,399	43,774	5,877,687	6,968,184	12,845,871
当期経常増減額	36,800	△ 166,887	△ 22,997	△ 1,615	49,666	△ 29,849	△ 552,874	△ 2,284,044	783,148	0	△ 2,188,652	△ 3,752,339	△ 5,940,991

2024年度 財産目録

特定非営利活動法人災害人道医療支援会
(単位：円)

科	目	金額	小計	合計
【A】資産の部				
1	流動資産			27,114,486
	現金預金		26,996,786	
	現金 現金手許残高	494,170		
	普通預金 みずほ銀行 根津支店	3,927,386		
	普通預金 みずほ銀行 浅草橋支店	1,335,023		
	普通預金 みずほ銀行 世田谷支店	9,513,442		
	普通預金 みずほ銀行 渋谷中央支店	655,818		
	普通預金 三井住友銀行 世田谷支店	1,166,012		
	普通預金 三菱UFJ銀行 三軒茶屋支店	1,826,245		
	郵便貯金	8,078,690		
	前払金		117,700	
	事務局賃料：4月度	117,700		
	流動資産合計・・・①			27,114,486
2	固定資産			
(1)	有形固定資産			9
	什器備品		9	
	ヘモグロビン測定器 No.1	1		
	ヘモグロビン測定器 No.2	1		
	生体情報モニタ	1		
	ワクチン保冷庫	1		
	発電機 No.1	1		
	発電機 No.2	1		
	大型テント No.1	1		
	大型テント No.2	1		
	ノートパソコン Panasonic	1		
(2)	無形固定資産			
(3)	投資その他の資産			210,000
	敷金		210,000	
	東京サポートオフィス	210,000		
	固定資産合計・・・②			210,009
【A】資産合計 ①+②				27,324,495
【B-1】負債の部				
1	流動負債			9,410,512
	未払金		100,174	
	ミャンマー医療従事者支援	43,774		
	能登豪雨支援活動	20,573		
	2025年3月AISO研修	14,116		
	2025年2月DMAT訓練見学	2,500		
	一般管理費：通信費、印刷費	19,211		
	前受金		107,500	
	年会費	107,500		
	預り金		23,615	
	源泉所得税	10,545		
	雇用保険料	13,070		
	その他	0		
	仮受金		9,096,923	
	フィリピン資金	4,115,643		
	クラウドファンディング	1,166,012		
	初動資金	829,999		
	関西勉強会・関東勉強会	70,000		
	能登半島地震	2,915,269		
	未払法人税・消費税等		82,300	
	未払法人税	70,000		
	未払消費税	12,300		
	流動負債合計・・・③			9,410,512
2	固定負債			
	固定負債合計・・・④			
【B-1】負債合計 ③+④				9,410,512
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】				17,913,983

2024年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人災害人道医療支援会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名	前事業年度内 の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	Ⓢ・監事	カイ タツロウ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		甲斐 達朗		
2	Ⓢ・監事	ニノミヤ ノリ フミ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		二宮 宣文		
3	Ⓢ・監事	ウカイ タカシ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		鵜飼 卓		
4	Ⓢ・監事	マエカワ カズ ヒコ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		前川 和彦		
5	Ⓢ・監事	ナカタ ケイジ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		中田 敬司		
6	Ⓢ・監事	ヤノ カズミ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		矢野 和美		
7	Ⓢ・監事	ヨシオカルミ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		吉岡 留美		
8	Ⓢ・監事	オオトモ ヤス ヒロ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大友 康裕		
9	Ⓢ・監事	コイドユウイチ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		小井土 雄一		
10	Ⓢ・監事	コンドウ ヒサヨシ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		近藤 久禎		

事業報告用

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名	前事業年度内 の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
11	理事・監事	ウエノ チカラ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		上野 力		
12	理事・監事	ナツカワ トモ アキ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		夏川 知輝		
13	理事・監事	カイ ソウイチ ロウ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		甲斐 聡一朗		
14	理事・監事	クノ マサムネ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		久野 将宗		
15	理事・監事	アサイ テイ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		浅井 悌		
16	理事・監事	キヨモトキミコ (ヤマシタ キミコ)	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		清本 公子 (山下公子)		
17	理事・監事	タカダ ヨウス ケ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		高田 洋介		
18	理事・監事	モリムラ キョウコ (ナカノ キョウコ)	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		森村 京子 (中野京子)		
19	理事・監事	スギモト カツヒコ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		杉本 勝彦		
20	理事・監事	ヤマザキ タツ エ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		山崎 達枝		

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人災害人道医療支援会

	氏名	
1	板倉 美千代	
2	伊藤 裕介	
3	苛原 隆之	
4	鈴木 健介	
5	中務 智彰	
6	戸田 はるか	
7	富岡 正雄	
8	弘中 陽子	
9	三谷 智子	
10	宮本 純子	
11	林 晴実	